

スコアシート		重点評価項目: W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理								
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体	
	W	G	S		評価点	重み係数	評価点	重み係数		
Q 建築物の環境品質・性能									2.1	
Q-1 室内環境							0.40		2.3	
1 音環境							2.6		2.5	
1.1 騒音							3.0	0.40	3.0	0.29
1 暗騒音レベル							3.0	1.00	3.0	1.00
2 設備騒音対策										
1.2 遮音							3.0	0.40	3.0	0.50
1 開口部遮音性能							3.0	0.96	3.0	0.30
2 界壁遮音性能							3.0	0.04	3.0	0.30
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)							3.0	-	3.0	0.20
4 界床遮音性能(重量衝撃源)							3.0	-	3.0	0.20
1.3 吸音							1.0	0.20	1.0	0.21
2 温熱環境							2.0	0.35	2.6	1.00
2.1 室温制御							2.4	0.50	2.6	0.50
1 室温設定							3.0	0.49	3.0	0.60
2 換気装置・温度制御性										
3 外皮性能					W		2.0	0.33	2.0	0.40
4 ゾーン別制御性							2.0	0.18		
5 温度・湿度制御										
6 個別制御										
7 時相外空室に対する配慮										
8 監視システム										
2.2 湿度制御							1.0	0.20	2.0	0.20
2.3 空調方式							2.0	0.30	3.0	0.30
3 光・視環境							2.3	0.25	3.0	1.00
3.1 昼光利用							1.8	0.30	3.0	0.30
1 昼光率							1.0	0.60	3.0	0.53
2 方位別開口									3.0	0.22
3 昼光利用設備					W		3.0	0.40	3.0	0.26
3.2 グレア対策							2.0	0.30	3.0	0.30
1 透明部材のグレア										
2 昼光制御					W		2.0	1.00	3.0	1.00
3.3 照度							3.0	0.15	3.0	0.15
1 照度							3.0	1.00	3.0	1.00
2 照度および調光										
3.4 照明制御							3.0	0.25	3.0	0.25
4 空気環境							2.6	0.25	3.0	1.00
4.1 発生源対策							3.0	0.56	3.0	0.63
1 化学物質汚染							3.0	1.00	3.0	1.00
2 化学物質対策										
3 デモ・カビ等										
4 レジオネラ対策										
4.2 換気							2.0	0.36	3.0	0.38
1 換気量							3.0	0.48	3.0	0.33
2 自然換気性能							3.0	0.03	3.0	0.33
3 取り入れ外気への配慮							1.0	0.48	3.0	0.33
4 給気計画										
4.3 運用管理							3.0	0.07		
1 CO ₂ の監視							3.0	0.15		
2 喫煙の制御							3.0	0.85		
Q-2 サービス性能							-	0.30	-	2.4
1 機能性							1.8	0.40	2.5	1.00
1.1 機能性・使いやすさ							1.0	0.60	2.2	0.60
1 広さ・収納性							3.0	0.03	3.0	0.28
2 高度情報通信設備対応							1.0	0.03	2.0	0.72
3 バリアフリー計画							1.0	0.93		
1.2 心理性・快適性							2.9	0.40	3.0	0.40
1 広さ感・景観							1.0	0.03	3.0	0.50
2 リフレッシュスペース							3.0	0.03		
3 内装計画							3.0	0.93	3.0	0.50
2 耐用性・信頼性							2.9	0.31		2.9
2.1 耐震・免震							3.0	0.48		
1 耐震性							3.0	0.80		
2 免震・制振性能							3.0	0.20		
2.2 部品・部材の耐用年数							3.0	0.33		
1 外壁仕上げ材の補修必要間隔					W		3.0	0.29		
2 主要内装仕上げ材の更新必要間隔					W		3.0	0.12		
3 配管・配線材の更新必要間隔					W		3.0	0.29		
4 主要設備機器の更新必要間隔					W		3.0	0.29		
2.3 適切な更新										
1 床土(床板)・外壁仕上げ材の更新										
2 配管・配線材の更新										
3 主要設備機器の更新										
2.4 信頼性							2.6	0.19		
1 空調・換気設備							1.0	0.20		
2 給排水・衛生設備							3.0	0.20		
3 電気設備							3.0	0.20		
4 機械・配管支持方法							3.0	0.20		
5 通信・情報設備							3.0	0.20		

スコアシート		重点評価項目: W 省エネルギー・省資源、G 緑化、S 雪処理							
配慮項目	重点評価項目			環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	W	G	S		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
3 対応性・更新性					2.8	0.29	2.4	1.00	2.8
3.1 空間のゆとり					1.8	0.11	1.8	0.50	
1 階高のゆとり					1.0	0.60	1.0	0.60	
2 空間の形状・自由さ					3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり					3.0	0.11	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性					3.0	0.78	-	-	
1 空調配管の更新性					3.0	0.17	-	-	
2 給排水管の更新性					3.0	0.17	-	-	
3 電気配線の更新性					3.0	0.11	-	-	
4 通信配線の更新性					3.0	0.11	-	-	
5 設備機器の更新性					3.0	0.22	-	-	
6 バックアップスペースの確保					3.0	0.22	-	-	
Q-3 室外環境(敷地内)					-	0.30	-	-	1.6
1 生物環境の保全と創出		G			1.0	0.40	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮		G			2.0	0.20	-	-	2.0
3 地域性・アメニティへの配慮					2.0	0.40	-	-	2.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			S		2.0	0.50	-	-	
3.2 敷地内温熱環境の向上	W	G			2.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性									2.6
LR-1 エネルギー					-	0.40	-	-	3.0
1 建物の熱負荷抑制	W				2.4	0.36	-	-	2.3
2 自然エネルギー利用					2.7	0.20	-	-	2.7
2.1 自然エネルギーの直接利用	W				2.4	0.50	-	-	
2.2 自然エネルギーの変換利用	W	S			3.0	0.50	-	-	
3 設備システムの高効率化	W			共用部の照明制御をタイマー等で行う。ランプの初期照度補正を採	3.9	0.36	-	-	3.9
4 効率的運用					3.0	0.07	-	-	3.0
4.1 モニタリング	W				3.0	0.50	-	-	
4.2 運用管理体制	W				3.0	0.50	-	-	
LR-2 資源・マテリアル					-	0.30	-	-	2.7
1 水資源保護					1.8	0.15	-	-	1.8
1.1 節水	W				1.0	0.60	-	-	
1.2 雨水利用・雑排水再利用					3.0	0.40	-	-	
1 雨水利用システム導入の有無	W				3.0	0.67	-	-	
2 雑排水再利用システム導入の有無	W				3.0	0.33	-	-	
2 低環境負荷材					2.9	0.85	-	-	2.9
2.1 資源の再利用効率					3.0	0.35	-	-	
1 躯体材料の再利用効率	W				3.0	0.67	-	-	
2 非構造材料の再利用効率	W				3.0	0.33	-	-	
2.2 持続可能な森林から産出された木材	W				2.0	0.04	-	-	
2.3 有害物質を含まない材料	W				3.0	0.08	-	-	
2.4 既存建築躯体などの再利用	W				3.0	0.18	-	-	
2.5 部材の再利用可能性	W				3.0	0.18	-	-	
2.6 フロン・ハロンの回避					3.0	0.18	-	-	
1 消火剤	W				3.0	0.33	-	-	
2 断熱材	W				3.0	0.33	-	-	
3 冷媒	W				3.0	0.33	-	-	
LR-3 敷地外環境					-	0.30	-	-	1.9
1 大気汚染防止	W				3.0	0.11	-	-	3.0
2 騒音・振動・悪臭の防止					3.0	0.06	-	-	3.0
2.1 騒音					3.0	0.33	-	-	
2.2 振動					3.0	0.33	-	-	
2.3 悪臭					3.0	0.33	-	-	
3 風害、日照障害の抑制					3.0	0.10	-	-	3.0
3.1 風害の抑制					3.0	0.70	-	-	
3.2 日照障害の抑制					3.0	0.30	-	-	
4 光害の抑制					3.0	0.05	-	-	3.0
5 温熱環境悪化の改善	W	G	S		1.0	0.30	-	-	1.0
6 地域インフラへの負荷抑制					1.8	0.39	-	-	1.8
6.1 雨水処理負荷抑制	W				3.0	0.30	-	-	
6.2 汚水処理負荷抑制					3.0	0.10	-	-	
6.3 交通負荷抑制			S		1.0	0.30	-	-	
6.4 廃棄物処理負荷	W				1.0	0.30	-	-	

■ LR-1 用途別得点表		集合住宅	病院	事務所	-	面積按分
		1,349 m ²	533 m ²	219 m ²	-	総合スコア
1	建物の熱負荷抑制	2.0	3.0	3.0	-	2.4
3	設備システムの高効率化	-	-	-	-	3.923890124
	ERRIによる評価					
	個別設備による評価	4.0	3.7	4.0	-	
3.1	空調設備	-	4.0	4.0	-	-
3.2	換気設備	-	-	-	-	-
3.3	照明設備	4.0	3.0	4.0	-	-
3.4	給湯設備	-	-	-	-	-
3.5	昇降機設備	-	-	-	-	-